



攢道

空き家となっている町屋を、コミュニティセンターと小規模の商業施設を複合した施設に改修する

- ・地域住民が集い、お年寄りの憩いの場となるような地域に密着したコミュニティセンターとする
- ・部屋ごとにテナントが入れるようにし、デイリー・ウィークリー・マンスリーといったように貸与期間を変えたり、貸し出す部屋の大きさを変え、用途によって使い分けしやすくする
- ・テナントが入っていないときは地域の集会やイベントに利用する
- ・借りた人がその都度清掃し、維持管理を共同で行う

<離れ>

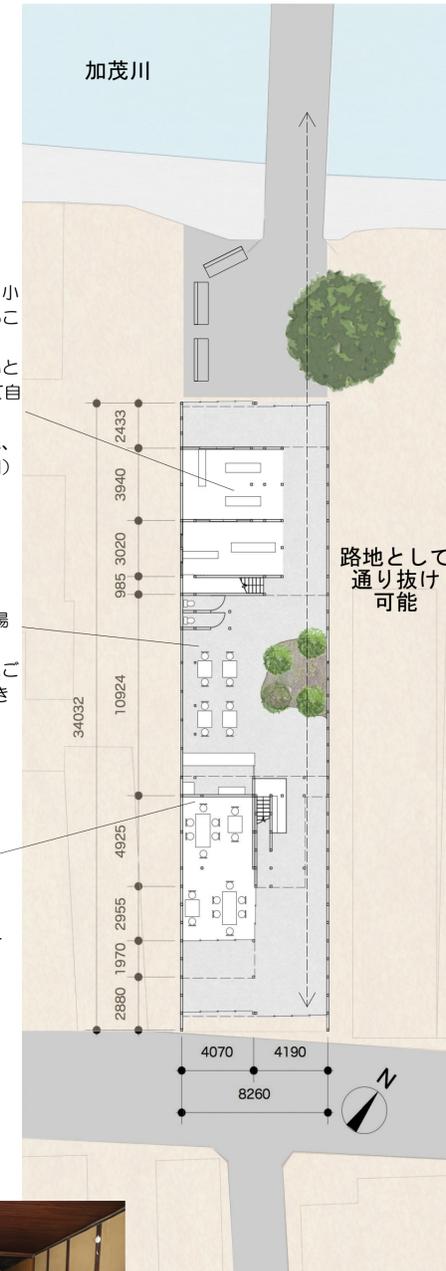
- ・店舗として貸し出す（ハザー、手作りお菓子、小物など自由にお店を設けることができる）
- ・テナントが入っていないときは地域住民が集まって自由に使える（お年寄りの談笑スペース、子どもの遊び場として利用）

<中庭>

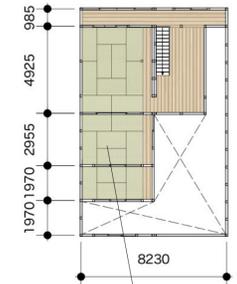
- ・カフェやレストランのお試しオープン場として提供
- ・地域住民の集会の際にご飯をふるまうこともできる
- ・料理教室をひらく

<主屋>

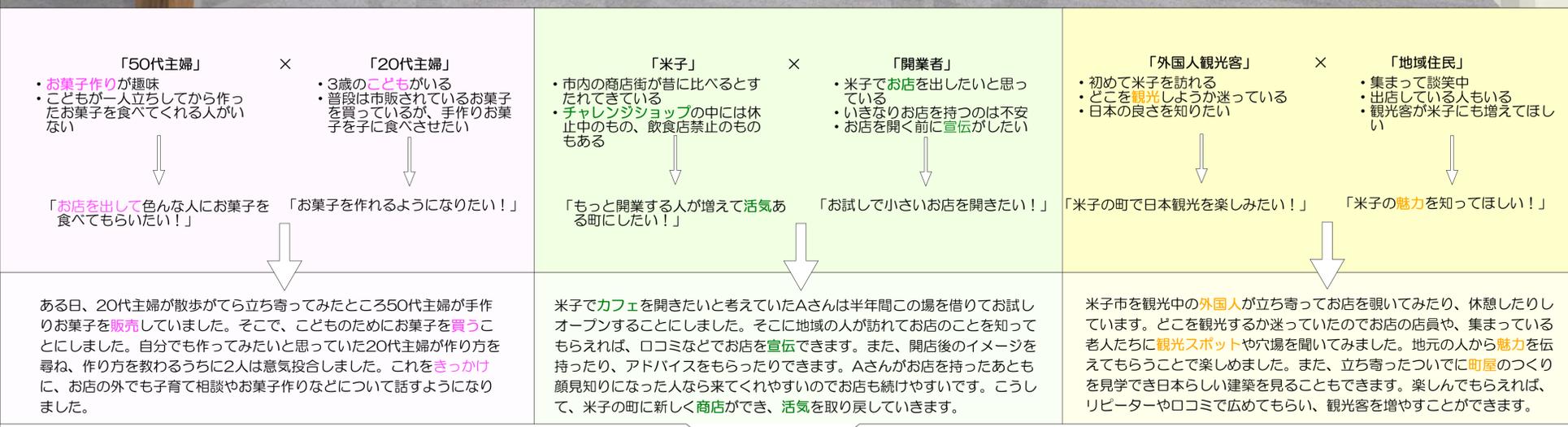
- ・地域住民の集会の場としても利用
- ・観光客の休憩スペースにもなる



- ・地域住民のためのギャラリースペース（趣味や習い事教室の成果物など）
- ・観光客向けの資料展示



- ・習い事教室をひらく（茶華道、絵画、塾、ハンドメイドなど）



こうして地域住民の憩いの場となることで顔見知りが増えるキッカケをつくり、年齢に関係なく強いつながりのある地域づくりに貢献します。

他の地域でも同様に空き家を利用したコミュニティセンターが増えれば、

施設どうしでの交流イベントによりコミュニティの輪を広げることができます。

また、特定の人の利用に限らないため観光客や他地域の人が行きかい、賑わいが生まれていきます。